

恵佑会だより

2015 冬号 Vol.15

■特集 食道がん

細川正夫 社会医療法人恵佑会理事長

■ピープル 渡辺由美 恵佑会札幌病院副院長・看護部長

■Q&A 内視鏡検査(胃カメラ)

■クローズアップ 指定居宅介護支援事業所 恵佑会



食道がん

細川正夫

社会医療法人恵佑会理事長

飲酒で顔が赤くなる中高年男性は要注意!
食道がんは最近患者数が増加中で
がんの中でも転移しやすいといわれています。
細川正夫理事長が
食道がんのリスクや治療について解説します。



ほそかわ まさお

北海道大学医学部卒業。市立旭川病院外科、国立がんセンター病院(東京)外科レジデント、北海道大学病院第2外科(現、消化器外科II)を経て、1981年、恵佑会札幌病院開設。2011年より社会医療法人恵佑会理事長。

どんな病気?

食道がんはのどから胃にいたる食道の粘膜に発生するがんです。がんの中でも悪性度が高く、かつては長期の生存が難しいといわれましたが、近年は診断、治療法、術後管理などの進歩によって、生存率が上昇しています。ただ、がんが進行するほど、治りにくくなるのも事実です。

早期には症状がほとんどありません。静かに進行していき、症状が現れた時にはかなり病状が進んでいます。一般にはのどがつかえたり、のどが詰まったりする感覚に始まり、進行すると食べ物が飲みにくくなる、声がかかる、咳が出る、やせるなど、多様な症状が見られるようになります。

日本では、女性と比べて男性が5~6倍ほど多く、特に50歳以上の男性は注意が必要です。

原因は?

食道がんは喫煙や飲酒が影響しているといわれています。男性に多いのも、これらの危険因子をもつ人が多いためです。特に中高年男性で、お酒にそれほど強くなく、飲むと顔が赤くなる人や、喫煙習慣のある人は注意してください。

また、逆流性食道炎(胃液が食道に逆流し、食道が炎症する病気)など食道の病気が長引くと、食道がんが発生する素地をつくるともいわれています。それ以外でも、極端に熱い飲み物を頻繁に摂取したり、辛い食べ物など刺激物の取り過ぎは避けたほうがいいでしょう。

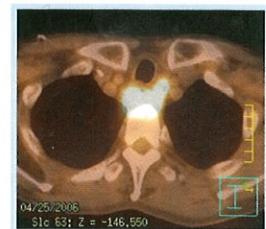
診断方法は?

早期の食道がんの多くは、内視鏡検査で発見されています。当院では内視鏡検査の際に食道の壁にヨードを塗布して診断しています。染色すると病変部は染まらないため、白い部分ががんであることが判定できます。

より正確な診断のため、CTやMRI、PET/CTでの画像検査などで、病巣の広がり具合や転移があるかどうかなどを調べます。内視鏡の先端に超音波の発信装置を付けた超音波内視鏡もあります。これは受けられる医療機関が限られます。がんの深さや、食道のまわりのリンパ節に転移しているかどうかがより正確に把握できます。



PET/CTでの画像診断。



PET/CTでの画像診断。真ん中の白く光っている部分が食道がん。

治療法は？

治療の柱は4つあり、体への負担が少ない内視鏡を用いた治療、抗がん剤を使う化学療法、病巣に放射線を当てる放射線療法、そして外科手術（開胸、開腹）です。

どの治療法を選択するかは、がんの進行具合によって決められます。リンパ節に転移がなく、食道

の粘膜内にとどまっている早期のがんでは、内視鏡による治療が第一の選択とされています。

それ以上進行したがんには、外科手術が一般的です。がんに侵された食道を切除すると同時に、食道がんは頸部、胸部、腹部のリンパ節へ広い範囲に転移することが多いため、この3つの領域のリンパ節を取り除きます（リンパ節郭清）。この切除によって食道がなくなってしまうため、胃や大腸によって代用食道をつくることになります。この手術を食道切除再建といい、食道がん外科手術の基本になります。

がんが進行すると、外科手術では治療後に再発や転移するケースがあります。そこで、手術前に化学療法で病巣を小さくして取り残しを防いだり、手術で取り残した可能性のあるがん細胞を、術後に放射線治療や化学療法で叩いたり、外科手術に化学療法や放射線による治療を組み合わせることも多くなっています。

食道がんは発生率はそれほど高くはありませんが、一度発症するとやっかいながんです。早期発見のためにも定期検査を受けられることをおすすめします。

食道がん手術件数全国1位の恵佑会での取り組みは

当院の統計では、手術前の検査でがんがリンパ節に転移しているかどうかは60～70%しかわからないので、原則として食道の周りのリンパ節をすべて取り除くようにしています。特に発声にかかる反回神経の周囲のリンパ節を確実に切除できるかどうかは治療成績を左右しますので、私たちは胸腔鏡下手術の場合でも肋骨を5～7センチ切開し、反回神経の

周りのリンパ節はハサミで切り取っています。

食道がんは手術をする外科医だけでは治療は完結しません。治療にはいくつもの選択肢と組み合せがあります。いずれの治療法も診断医（消化器内科医、放射線診断医）と治療医（外科医、放射線治療医、腫瘍内科医）のチーム診療を実践することが大切と考えています。

渡辺由美

恵佑会札幌病院副院長・看護部長

大切な人が病気になったとき 安心して受けられるケアを

恵佑会で働く人々をご紹介するこのページ。今回は恵佑会札幌病院副院長・看護部長の渡辺由美です。渡辺副院長がこの仕事を志したきっかけ、印象深いエピソード、看護にかける思いなどを聞きました。

現在の仕事の主な内容は?

渡辺 副院長としては病院業務全般のマネジメント。看護部長としては300名近くの看護師を統括し、院内をラウンドしながら看護が効果的かつ安全に行われているかチェックと指導をすることです。さらには緩和ケア病棟長として、がん患者さんの痛みやつらい症状ができるだけ緩和・軽減し、少しでも楽に生活ができるよう援助させていただいている。

日々の仕事には、どんな思いで取り組んでいますか。

渡辺 「自分が患者になったときにどうしてほしいか」をいつも考えています。思いやりと優しさを忘れず、自分にとって大切な人が病気になったとき安心してかかる病院であること、恵佑会に来てよかったですと言つていただけるような看護を目指しています。

患者さんとの印象深いエピソードを教えてください。

渡辺 どの患者さんとの関わりも忘れられません。特に緩和ケア病棟では、患者さんがどんなケアを望んでいらっしゃるかを知ることが必須なので、ご本人はもちろんご家族との関わりも大切にしています。患者さんとご家族のヒストリーを通して人間として学ぶべきことが、とても多いです。緩和ケア病棟では性質上、終末期の患者さんが入院されることが少なくないのですが、ご家族



わたなべ ゆみ

岩見沢市立高等看護学院卒業。1991年、医療法人恵佑会札幌病院入職。2006年、緩和ケア認定看護師資格取得。同病院看護副部長などを経て現在に至る。

から「もし私ががんになってもここでケアを受けたい」と言つていただくことが勇気になります。

看護師を目指したきっかけは?

渡辺 手に職をつけて一生働き続けたい、人と関わる仕事がしたいと思ったのがきっかけです。じつと座つてする事務仕事が苦手という理由もありました(笑)。看護師にならなければ得られなかつ多くのことを経験し、喜びを感じてきました。今では看護師を選んでよかったですと感じています。

ストレス解消法や趣味はなんですか。

渡辺 プラス思考のせいかストレスはありません。むしろやり残した仕事をそのままにしているほうが私にはストレス。これといった趣味はありませんが、楽しみは連休が取れたときの旅行でしょうか。異なる風土や人々に触れ、土地のおいしいものをいただくことが最高のリフレッシュになります。昨秋は沖縄の石垣島と波照間島を訪れました。

今後取り組みたいことは?

渡辺 日々進化する医療現場にあって、患者さんに質の高い看護を常に提供できるよう私自身が研鑽を続けることと、専門看護師の育成を目標にしています。私が恵佑会で緩和ケア認定看護師の資格取得のチャンスをいただいたように、後輩の看護師たちにもキャリアアップできる働きやすい環境を整備していくたい。それがまた、患者さんにより安心・満足していただける恵佑会につながると確信しています。





内視鏡検査(胃カメラ)

内視鏡検査が苦手な人に
苦痛のない方法は?

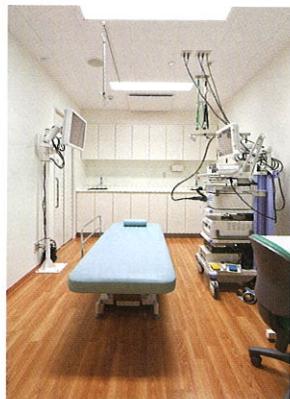


**Q 内視鏡検査(胃カメラ)を
受けてみたいのですが、苦しくないですか？**

A 恵佑会札幌病院・第2病院では内視鏡室開設時から鎮静剤を使用した“苦痛の少ない”内視鏡検査が行われています。“検査を楽に受けていただこう”というのが昔からの恵佑会の考えです。どうぞ肩の力を抜いて検査を受けに来てください。鎮静剤を使用する場合は、車の運転が一日禁止になります。どうしても車の運転をしなければならない方のために経鼻内視鏡も用意しています。



内視鏡



内視鏡室

**Q バリウム検査を受けたのですが
内視鏡検査(胃カメラ)は必要でしょうか？**

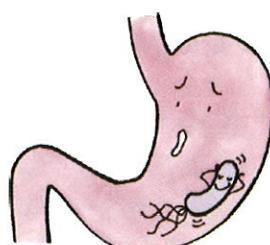
A 消化管疾患、特にがんの早期発見のためには、バリウム検査だけでは不十分です。食道、胃や十二指腸の早期がんは平坦～やや陥凹した形態のものが多く、早期発見のための検査としては内視鏡検査の方が適しているといえます。そのため、健診でバリウム検査の代わりに内視鏡検査を行う施設が近年増加してきています。

**Q 食事のつかえ感が気になるのですが、
どのような病気が考えられますか？**

A つかえ感は食道に病気があるときに生じることが多く、長い飲酒歴のある方でしたらまず食道がんを考えなければいけません。また、近年増加傾向にある逆流性食道炎（胃酸が食道に逆流して生じる）でもつかえ感がみられることがあります。その他様々な疾患でつかえ感が生じることがありますので、一度内視鏡検査を受けてみてはいかがですか。

**Q ピロリ菌と胃がんの関係について
教えてください。**

A ピロリ菌は、胃の中に住む細菌の一種で、乳幼児期に経口で感染すると考えられています。ピロリ菌が胃の粘膜に定着すると慢性的な炎症が起こります。医学用語で、萎縮性胃炎といいます。この慢性炎症を背景に胃がんが発生します。日本は胃がん大国といわれてきましたが、その理由の一つとして高いピロリ菌感染率があげられます。また、日本は世界的にみて塩分摂取量が多いといわれており、これも胃がん発生に関係するのではないかと考えられています。



回 答 者



小平 純一 (こだいら じゅんいち)

弘前大学卒業。

専門分野は消化器病全般で、特に消化管がんと胃の疾患。

現在、恵佑会第2病院内科部長。

指定居宅介護支援事業所 恵佑会

恵佑会では医師や看護師以外にも
様々な部署や施設の専門スタッフが
患者さんをサポートしています。
その仕事をご紹介するのが「クローズ・アップ」。
「指定居宅介護支援事業所 恵佑会」について
井上美恵子管理者(主任介護支援専門員)に聞きました。



3名の介護支援専門員が介護サービス
計画の作成をはじめ、介護に関するさま
ざまな相談に応じる。奥は同フロアの訪
問看護ステーション恵佑会。



居宅介護サービス利用者を訪ねてサービス内容を説明する
井上美恵子管理者(主任介護支援専門員)。恵佑会グループのサービス付き
高齢者向け住宅モーニングの入居者のお部屋にて。

介護の必要な方と 医療・介護サービス事業者とのパイプ役

介護が必要な方に対して、介護保険を利用して適切な介護サービスを受けることができるよう支援するのが、指定居宅介護支援事業所の仕事です。いわば介護が必要な方と医療・介護サービス事業者とのパイプ役。札幌市から指定を受け、恵佑会では井上管理者を含めて3名の介護支援専門員(以下、ケアマネジャー)が業務を行っています。

可能な限り自立した日常生活が 営めるようなケアプランを作成

一般に、日常生活で介護が必要になった場合、まず初めに相談の窓口の一つとなるのが、ケアマネジャーです。介護が必要な方やそのご家族から、介護保険制度や介護サービスの利用に関する相談を受け付けるとともに、介護サービスを利用するためには要介護認定の申請をご本人やご家族の代わりに行うこともできます。

要介護認定を受けた方に対しては、その状況に合わせて介護サービス計画(ケアプラン)を作成します。「ご本人とご家族のご要望を伺いながら、心身の状態や環境など

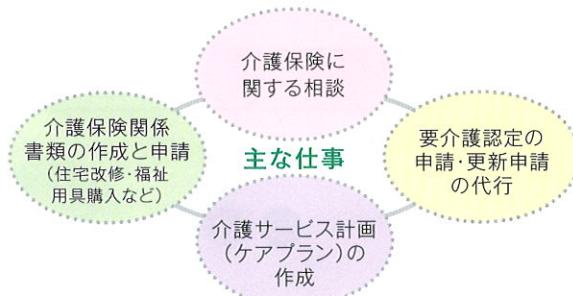
を考慮したうえで個別に作成します」と井上管理者。このとき心がけているのは、介護を受ける人が可能な限り自立した日常生活を営むことができるようなプラン作り。

できあがったプランに基づいて医療・介護・福祉サービスの担当者が集まり、支援内容を確認し、サービス担当者会議を行い、介護サービスがスタートします。

心身の状態や介護サービスの実施状況を 継続的に把握する

「ケアプランは介護を受ける方の心身の状況の変化などに応じて何度も変更していきます」と井上管理者。たとえば、介護レンタルしている用具を別のものに変えたり、入浴の介助をヘルパーから看護師へ変更などという細かなご要望にも応えます。そのため心身の状態の把握や介護サービスが計画通りに行われているかなどをチェックできるよう、一ヶ月に一度以上ご自宅に訪問するのもケアマネジャーの仕事です。恵佑会は、悪性腫瘍の診断・治療そして終末期医療を一貫として行っているという特色があります。治療経過の中で生じてくる様々な生活上の課題に対応できるよう、主治医、訪問看護師やヘルパー等と細やかな連携を図り、何がその方にとって適切なのかを把握し、ご要望に迅速に対応できるよう心がけています。また当事業所は、訪問看護ステーションと同じフロアにあるため、より細やかな連携が可能です。

ケアプランや介護にお困りなこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。



第37回地域住民講座 開催のご案内

肝臓の病気について

—ウイルス性肝炎を中心に—

2009年から始まった地域住民講座。患者さんや地域住民の方々を対象に、毎回、健康に関する一つのテーマを、医師をはじめ専門のスタッフがわかりやすくていねいに解説します。今回は、松本岳士・消化器内科主任部長が肝臓の病気について、診断法や治療法などを紹介します。どなたでも無料で参加できますので、ぜひご来場ください。



過去の地域住民講座より

- 開催日 2015年2月21日(土) 午後1~2時
- 会場 恵佑会札幌病院 1階外科外来前ロビー
- 入場無料 ● 申し込み不要 ● 駐車場無料
- 講演者 消化器内科主任部長 松本岳士

● お問い合わせ

恵佑会札幌病院 地域医療連携室
電話 011-863-8800(直通)

※この講座は地域がん診療連携拠点病院事業の一環として行っています。

恵佑会札幌病院が「優良特定給食施設」として表彰されました



栄養科スタッフ



表彰状

恵佑会札幌病院は、2014年8月23日に神奈川県立保健福祉大学で開催された全国栄養改善大会において、「優良特定給食施設※」として厚生労働大臣より表彰されました。

今年の同賞受賞は、全国で17施設でした。病院以外にも保育園や老人ホーム、株式会社なども受賞し、幅広いジャンルの施設が選考対象になっていました。

当院では、食道がんをはじめ、長年多くのがん患者さんの栄養管理に取り組んできました。現在も地域がん拠点病院として、がん患者さんの生活支援に関するチームを組み、入院患者さんの多様な個別対応食

を実施しています。また、化学療法による食欲低下に対する「さわやか食」、口内炎に対する「なめらか食」など、食べやすい食事の工夫にも積極的に取り組んでいます。侵襲の大きな食道がん患者さんに対しては、段階的な術後食も実施しています。

今回の受賞を励みに、今後も患者さんの治療効果向上のため、徹底した衛生管理とニーズに合わせた食事対応、栄養指導等を実施し、おいしく安心できる食事の提供を目指していきたいと考えています。

※特定給食施設：健康増進法では、特定かつ多数の者に対して、継続的に食事を供給する施設のうち、栄養管理が必要なものとして厚生労働省令で定めるものをいう（第20条第1項）

生姜でポカポカ あったか寄せ鍋 ～おろしポン酢でさっぱりと

恵佑会札幌病院栄養科

**寒い季節にうれしいお鍋。
野菜も一緒に食べられ、栄養バランスも抜群。**

今が旬で、寄せ鍋に欠かせない食材が鰯(たら)。鰯は高タンパク、低脂肪の魚で、ビタミン類が比較的多く含まれています。ビタミンDにはリンやカルシウムの吸収を助けて骨や歯を丈夫にする作用、ビタミンEには活性酸素を抑え動脈硬化や脳梗塞、がんの予防に働きかける効果があるといわれています。

鍋は野菜をたくさん食べられるのもうれしいところ。

食物繊維が豊富に含まれ整腸・便秘解消にも効果のある白菜、血行を促進し冷え性を緩和するおろし生姜なども一緒に鍋に入れるとよいでしょう。

タレにはポン酢に大根おろしがおすすめです。大根は消化酵素を多く含み、胃腸の働きを整える働きがありますが、熱に弱いので生のままおろしにしてタレと一緒に食べるのが一番効果的です。

材料 (1~2人用土鍋、約400Kcal)

- 鰯(たら)…2切れ
- お好みの具材…適量(豆腐、白菜、長ネギ、椎茸など)
- ポン酢…適量
- 大根…1/3本
- だし汁…2と1/2カップ
- 酒…大さじ3
- Ⓐ 醤油・みりん…各大さじ1
- 塩…小さじ3/4
- 生姜汁…適量

つくり方

下ごしらえ…

- ①白菜は食べやすい大きさにザク切りにし、芯は削ぎ切りにする。長ネギは1cm幅の斜め切り、椎茸は軸を切り落とし、かさの表面に十文字の切り込みを入れる。
- ②鰯は食べやすい大きさに切り、熱湯をまわしかけておく。
- ③豆腐は好みの大きさに切る。

土鍋で煮る…

- ④鍋にⒶの材料を合わせて煮立て、具材を入れて弱火で火を通す。
- ⑤大根おろしとポン酢でいただく。



恵佑会札幌病院

〒003-0027 札幌市白石区本通14丁目北1番1号
電話: 011-863-2101 / FAX: 011-864-1032
<http://www.keiyukaisapporo.or.jp/>

恵佑会第2病院

〒003-0027 札幌市白石区本通13丁目北7番1号
電話: 011-863-2111 / FAX: 011-863-2261
<http://www.keiyukai2.jp/>

恵佑会歯科口腔外科クリニック

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目5番1号 大手町ビル6F
電話: 011-788-8261 / FAX: 011-788-8262
<http://kuosclinic.web.fc2.com/clinic/>

その他の事業所: 恵佑会本通クリニック、訪問看護ステーション恵佑会、
指定居宅介護支援事業所恵佑会
関連施設: サービス付き高齢者向け住宅モーニング